

◎三重県の平成30年度ポストサミット事業

三重県は、平成30年度当初予算を発表しました。このうち、ポストサミット事業は、「人と事業を呼びこむ」、「成果を発展させる」、「次世代に継承する」、「戦略的・効果的な情報発信」の4本の柱により、整理されています。

(詳細はこちら) <http://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000767828.pdf>

取組内容	①人と事業を呼びこむ	②成果を発展させる	③次世代に継承する	④戦略的・効果的な情報発信
	<ul style="list-style-type: none"> MICE誘致 新たな国内交流人口の拡大 食の産業振興 移住・定住の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心 保健 サミットの聖地 女性等の活躍 <p>(サミットで話し合われたテーマや活動等の成果を発展させます。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成 <p>(サミットで高まった地域の総合力を、次世代の育成につなげます。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 戦略的プロモーション <p>(①～③の取組をより効果的に情報発信していきます。)</p>

◎伊勢志摩サミット基金の活用

三重県では、サミットの成果を三重の未来に生かすための事業に要する経費の財源に充てるため、伊勢志摩サミット三重県民会議からの拠出金等をもとに伊勢志摩サミット基金を設置し、ポストサミット事業として効果の高い事業に活用しています。

平成30年度は以下の14事業に充当します。(充当額計 44,274千円)

(単位:千円)

細事業名	事業概要	充当額	担当部局
海外MICE誘致促進事業費【一部】	伊勢志摩サミットの開催により飛躍的に高まった知名度を生かし、MICE開催地としての地位を確立すべく、県内主催者が開催しやすい環境づくりによる開催促進と、セールス活動による県外関係者主催会議の誘致に引き続き取り組みます。	11,092	雇用経済部 観光局
海外誘客推進プロジェクト事業費【一部】	ジュニア・サミット開催の実績を最大限に活用しながら、県内地域や学校と連携し、商談会でのPRなどを通じて、台湾からの教育旅行の誘致に取り組みます。	1,830	雇用経済部 観光局
熊野古道活用促進事業費【一部】	伊勢志摩サミット開催を契機として外国人旅行者の誘客を図るため、世界遺産熊野古道を核とした地域資源の魅力について、外国人目線での情報発信等に取り組みます。	3,165	地域連携部 南部地域活性化局
自然公園ナショナルパーク化促進事業費【一部】	ナショナルパーク化をめざす伊勢志摩国立公園において、美しい自然景観等の魅力を国内外から訪れる利用者に十分体験していただくため、国立公園内のビューポイントの整備や地域資源の保全・活用に取り組みます。	2,640	農林水産部
大学生版サミット開催事業費	伊勢志摩サミットの開催成果を次世代につないでいくため、県内外の学生・留学生が討議や地元の方との交流を通して地域を知り、グローバルな視点から地域の課題を考える「UNICOM2018 第3回大学生国際会議in三重」(仮称)を開催します。	5,195	戦略企画部
世界へはばたく高校生育成支援事業費【一部】	高校生がグローバルな視野に立って自らの考えや意見を伝え、多様な人々と協働する力を育むため、県内外の高校生等が持続可能な社会づくりに向けてディスカッション等を行うみえ未来育成塾を実施します。	487	教育委員会事務局
未来を拓く職業人育成事業費【一部】	高校生に地域の課題解決や活性化について主体的に参画する意欲や態度を育成するため、県内外の高校生が集い交流する高校生地域創造サミットを開催します。	2,614	教育委員会事務局
未来につなぐ平和発信事業費	伊勢志摩サミットの成果を生かし、被爆地広島との交流などを通じて、被爆・戦争関係資料を展示するとともに県内の若い世代を中心とした参加者が被爆・戦争体験者と意見交換できるような機会を設けます。	1,253	戦略企画部
国際ウィーク等推進事業費【一部】	伊勢志摩サミットのレガシーを三重の未来に生かすため、伊勢志摩サミット記念館「サミエール」による情報発信や「みえ国際ウィーク」などのポストサミット事業に取り組みます。	4,766	雇用経済部
食のローカル・ブランディング推進事業費【一部】	地域の特長を活かした地域商社機能の自立化、県産品の活用による飲食・宿泊業における付加価値向上に取り組むとともに、本県の食に関するストーリーにまとめ、発信することで、「みえの食」のブランド力を向上させ、付加価値の高い市場の獲得等につなげます。	2,973	雇用経済部
「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費【一部】	県産品の輸出促進を目的とする「三重県農林水産物・食品輸出促進協議会」を中心に、バイヤーを招いた商談会の開催や、事業者同士が連携した商談会の開催など輸出に取り組む事業者を支援します。	486	雇用経済部
食の高度人材輩出プラットフォーム構築事業費【一部】	食関連産業の高付加価値化を担う人材を育成するため、産学官によるコンソーシアムを設置し、食関連産業の求める人材像を明確化するとともに、人材育成に向けた体系づくりを進めます。	991	雇用経済部
日本酒の魅力発信・販路拡大支援事業費	「三重の日本酒」について、ヨーロッパ向けの輸出及びブランド価値の向上を図るため、パリにおいてヨーロッパの主要都市の富裕層をターゲットとして、日本に関心の高いシェフやバイヤー、一般消費者などにプロモーションを実施し、輸出実績の少ないヨーロッパへの展開のきっかけづくりを行います。	6,282	雇用経済部
農福連携全国都道府県ネットワーク形成・強化事業費【一部】	「農福連携全国都道府県ネットワーク」との連携を強化する中で、全国の優良・先進事例の調査をふまえ、農福連携の効果の検証や発信などに取り組み、農福連携のさらなるステップアップにつなげます。	500	農林水産部

◎伊勢志摩サミット記念館「サミエール」について

3月の企画展示

主催：名張市
 内容：来てだあこ、見てだあこ、暮らしてだあこ 名張市名張市の自然、特産品、文化・歴史を紹介するとともに、天然記念物オオサンショウウオにまつわるパネル等を展示。
 期間：平成30年3月1日(木)～3月30日(金)

【参考：2月の企画展示 主催：いなべ市】
 内容：いなべ市～三重県最北端の自転車の聖地～国内最高峰の自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン/いなべステージ」を5月22日に開催する。いなべ市の魅力をパネルやパンフレットで紹介。
 期間：平成30年2月1日(木)～2月28日(水)

◎G20サミットの開催地決定

2019年に日本で開催予定のG20サミット(金融・世界経済に関する首脳会合)の開催地が、大阪に決定しました。

開催日程は現在調整中とのことです。

三重県から近い大阪での開催となりました。G7サミット開催県として、なんらか連携できるように検討していきます。